

こまつ茶の湯物語

～明治150年の美にふれて～

下書きされた抹茶碗に上絵を付け、後日自分で作った和菓子と抹茶碗を使い茶会を開きます。

①抹茶碗上絵付け体験
 とき 9月30日(日)10時～12時ごろ
 ところ 松雲堂 講師 市内九谷焼作家
 ②和菓子作り・茶会体験
 とき 11月24日(土)13時30分～15時ごろ
 ところ 公会堂、仙叟屋敷ならびに玄庵
 講師 行松旭松堂、小松市裏千家茶道協会
 対象 ①②とも参加できる高校生以上の人
 定員 10人（応募多数の場合は抽選）
 参加費 ①②合わせて3,500円
 申込方法 9月1日(土)～14日(金)に電話またはメールで
 申込先 観光文化課 ☎24・8076
 kanko@city.komatsu.lg.jp



▲カニ茶盃 好川恒悦（水月窯）
本陣記念美術館蔵



和菓子（イメージ）

◆明治期の名品と今スタイルの茶道具を特別公開

とき 9月29日(土)～11月18日(日)
 ところ 宮本三郎美術館多目的室
 入館料 一般400円、高校生以下無料
 ※市民茶会の茶券や特別展「工芸の冒険」3館共通券の提示で割引あり
 問い合わせ 観光文化課 ☎24・8076



▲松雲堂製上絵金欄手鳳凰紋紅茶碗 明治時代 市立博物館蔵

観光文化課

☎24・8130

◎茶室一般公開と呈茶～ほっと一服喫茶去～
 普段着で気軽にお越しください。
 とき 9月23日(日)10時～15時
 ところ 仙叟屋敷ならびに玄庵(芦城公園内茶室)
 担当 表千家
 呈茶料 500円(見学のみ無料)

登窯展示館

八幡己20-2 ☎47・2898

◎企画展 隆光窯コレクション「九谷の陶彫 獅子編」
 とき 10月28日(日)まで
 ◎企画展「第一小学校九谷焼クラブ作品展示」
 とき 10月28日(日)まで

博物館

丸の内公園町19 ☎22・0714

◎特別展「いしかわのきのこ～こけ・みみワンダーランド～」
 とき 9月2日(日)まで
 ◎明治150年特別展「工芸の冒険」
 『きらめく色の冒険―錦山窯と吉田美統の仕事―』
 錦山窯の歴史とともに人間国宝・吉田美統の作品をご覧ください。
 とき 9月29日(土)～11月18日(日)
 ※9月3日～17日は2階閉室、3階常設展のみの展示。9月18日～28日は休館(展示替え)

本陣記念美術館

丸の内公園町19 ☎22・3384

◎特別企画展「風景画家 東山魁夷と西山英雄」
 とき 9月17日(月)祝まで
 ◎学芸員によるギャラリートーク
 とき 9月8日(土)11時～、14時～
 ◎東京国立近代美術館工芸館移転連携事業 明治150年特別展「工芸の冒険」
 『か・た・ちをめぐる冒険』
 近現代の工芸史を彩る精鋭たちが、美しく不思議でそして楽しいかたちづくりに挑みました。
 とき 9月29日(土)～11月18日(日)
 ◎オープニングトーク
 東京国立近代美術館工芸課長の唐澤昌宏さんが作品の見どころなどを解説します。
 とき 9月29日(土)10時45分～
 ※9月18日～28日は休館(展示替え)

錦窯展示館

大文寺町95-1 ☎23・2668

◎常設展「歴代八十吉名品展」
 とき 9月17日(月)祝まで
 ◎明治150年特別展「工芸の冒険」
 『若き陶芸家たちの冒険―九谷NOW―』
 若手陶芸家14人の「九谷の今」を伝える作品を紹介します。
 とき 9月29日(土)～11月18日(日)
 ※9月18日～28日は休館(展示替え)

宮本三郎美術館

小馬出町5 ☎20・3600

◎企画展「宮本三郎の描く人物」
 とき 9月17日(月)祝まで



◀「手をあげる踊り子」1962～64年ごろ

◎企画展「宮本三郎の絵画世界」
 生命の輝きを鮮やかに表現する絵画の世界をお楽しみください。
 とき 9月29日(土)～12月9日(日)
 ※9月18日～28日は休館(展示替え)
 ◎ミュージアムコンサート「マリンバデュオで奏でる名曲」
 とき 9月8日(土)14時～
 演奏 稲瀬祐衣、城田絵里子
 定員 50人(当日先着順)
 参加費 無料(別途入館料が必要)

宮本三郎ふるさと館

松崎町16-1 ☎43・3032

◎企画展「ボン・ボヤージュ 宮本三郎旅絵画」
 とき 9月17日(月)祝まで



▲「アクロポリス」1952～53年ごろ

◎企画展「デッサン&デッサン」
 宮本のデッサンと歴代デッサン大賞展入賞者の作品を同時に展示します。
 とき 9月29日(土)～12月9日(日)
 ※9月18日～28日は休館(展示替え)

図書館

丸の内公園町19 ☎24・5311

◎展示「みんな同じ空のした」、「読書会で紹介した本」、「敬老の日におすすめの本」
 とき 9月1日(土)～24日(月)休
 ◎大人のためのおはなし会
 絵本の読み聞かせ、語り聞かせ、紙芝居など
 とき 9月9日(日)14時30分～
 参加費 無料
 ◎雑誌・図書リサイクル会
 保存期間が過ぎた雑誌や市民の皆さんからいただいた本をお譲りします(1人5冊まで)。
 とき 9月15日(土)9時～ ※無くなり次第終了

南部図書館

島町又43 ☎43・1222

◎わくわくえほんタイム
 とき 9月7日(金)、21日(金)いずれも10時30分～17時
 ◎サンタママによるおはなしの扉
 とき 9月23日(日)祝14時30分～
 参加費 いずれも無料

市史編纂事務局

丸の内公園町19 ☎24・5315

◎第84回市史講座「芭蕉二百回忌追善俳句集の世界」
 とき 9月15日(土)10時30分～
 ところ 公会堂3階第5、6会議室
 内容 正岡子規らの「新派」と伝統を引き継ぐ「旧派」に分かれた明治の俳壇で、旧派が「芭蕉二百回忌」を通してどのような活動を行ったのかを探ります。
 講師 綿拔豊昭(筑波大学教授、小松市史専門委員)
 参加費 無料
 そのほか 事前申し込み不要



文化ガイド



カブッキーポイント対象施設：
 博物館、本陣記念美術館、宮本三郎美術館、埋蔵文化財センター

こまつ曳山交流館みよっさ

八日市町72-3 ☎23・3413

◎ほくろく道 能楽の里in小松
 能楽に親しめる講座です。謡の体験などもありますので、気軽にご参加ください。
 とき 9月15日(土)11時30分～(30分程度)
 出演 小松能楽会
 演目 安宅・佛原・祇王・実盛のいづれか
 ◎レンズを通して見る曳山子供歌舞伎
 平成26年から金沢学院大学芸術学部の学生たちが曳山行事に密着取材し、ドキュメンタリー映像を制作してきました。今回同学部の教授に5年間を通して感じたことを話していただきます。
 とき 9月30日(日)14時～15時
 講師 飯田栄治(金沢学院大学芸術学部教授)
 定員 60人(先着順、要申し込み)
 申し込み 9月5日(水)から
 参加費 いずれも無料

埋蔵文化財センター

原町ト77-8 ☎47・5713

◎夏季特別展「小松ふたつの重要文化財～発掘された北陸の至宝～」
 とき 9月17日(月)祝まで
 観覧料 100円、高校生以下無料